

TASHIRO

NEWS LETTER 73

発行 田代雅恵美ピアノ教室

目次

- 1頁 ピティナピアノコンペティション
- 2頁 ピティナコンペ参加者の素顔
- 3頁 コンペティションを通して
ちば音楽コンクール
- 4頁 ステップ 編集後記

第36回 ピティナピアノ コンペティション 2012

ロンドンオリンピックが終わりました。

この夏は観戦で寝不足の方も多かったのではないのでしょうか。オリンピックで感動と歓喜の輪が広がる中、今年も教室から8名がコンクールに挑戦し、奮闘しました。

ピティナピアノコンペティションに石井美有（小1）ちゃんがA1級（小2までの部）、稲垣光希（小3）、新田彩桜（小3）、佐藤輝季（小3）くんがB級（小4までの部）、稲垣朱音（小5）ちゃんがC級（小6までの部）に挑戦、ちば音楽コンクールは、石井美有ちゃんがA部門（小2までの部）、中島結音（小4）、上田萌莉（小4）ちゃんがB部門（小4までの部）に参加しました。ピティナピアノコンペティションは8月22日のホテルニューオータニでの表彰式・祝賀会をもって幕を閉じました。過去最高の4万人を超える参加者だったそうです。



全国決勝大会 A1級
新田彩桜ちゃんが
石井美有ちゃんの応援に



全国決勝大会B級 佐藤輝季くん、
稲垣光希、朱音ちゃんが新田彩桜
ちゃんの応援に



B級



A1級



ママと石井美有ちゃん、ママと新田彩桜ちゃん



ホテルニューオータニ
での表彰式・祝賀会

全国決勝大会

金賞

石井 美有（A1級）

指導者賞

特別指導者賞

田代 雅恵美

全国決勝大会

銀賞

新田 彩桜（B級）

本選

本選1位

石井 美有（7/27 東日本1 本選 A1級）

本選2位

新田 彩桜（8/8 東日本千葉2 本選 B級）

本選優秀賞

佐藤 輝季（7/26 東日本1 本選 B級）

佐藤 輝季（8/2 東日本2 本選 B級）

新田 彩桜（8/3 東日本千葉1 本選 B級）

稲垣 光希（8/7 東日本茨城 本選 B級）

本選入選

稲垣 光希（8/5 東日本埼玉2 本選 B級）

稲垣 朱音（8/4 東日本埼玉2 本選 C級）

稲垣 朱音（8/8 東日本茨城 本選 C級）

予選

予選優秀賞（全員予選通過）

石井 美有（6/23 上野1）

石井 美有（7/8 越谷南）

稲垣 光希（7/8 越谷南）

稲垣 光希（7/15 つくば）

新田 彩桜（7/8 千葉2）

ヤマハ千葉店賞

新田 彩桜（7/16 柏）

佐藤 輝季（6/24 上野1）

佐藤 輝季（7/8 北千住）

稲垣 朱音（7/8 越谷南）

稲垣 朱音（7/24 浦和南）

柏屋楽器賞

検定

検定優秀賞（全員検定優秀賞）

佐藤 輝季（7/20 上野2）

石井 美有（7/23 上野3）

稲垣 光希（7/24 浦和）

新田 彩桜（7/25 上野3）

今年度の特筆すべき点は、なんといっても全国決勝大会A1級で石井美有ちゃんが金賞、B級で新田彩桜ちゃんが銀賞を受賞したことでしょう。それにより、田代もお陰さまで、特別指導者賞を頂きました。



石井美有ちゃん

石井美有ちゃん（小1）は今年の春、スタインウェイコンクールのAカテゴリーで本選第1位になっています。その美有ちゃんが、今回はピティナコンペとちばコンの両方に挑戦しました。ピティナで5曲（決勝用課題曲を含めて）、ちばコンで3曲、合わせて8曲です。練習時間の配分など、初めての経験で難しいこともあったようですが、頑張りました。美有ちゃんのいいところは、お母さまですが、常に前向きであるということ、新しいものに挑戦しようという気持ちが強いことだと思います。

しかし、今回は自分の演奏スタイルに少々「自分色」が付き過ぎて、なかなか、私の納得いく演奏になりませんでした。それを、最後まであきらめず、お母さまと二人で練習を重ね、修正していました。

そして、全国決勝大会。お客さまの心に届ける演奏、自分勝手にならない演奏を堂々と楽しそうに弾き切った美有ちゃんは、また、大きく成長して見えました。金賞受賞！！教室はじまって以来の快挙です！おめでとう！ <http://www.youtube.com/watch?v=UNDncFDsibw> 当日の演奏がご覧頂けます。

佐藤輝季くん（小3）は、幼稚園年長の頃より毎年コンペに参加しています。頭がよく、安定したテクニックで演奏するので、輝くん自身もお母さまも、他の参加者のリーダー的存在でした。

1回目の本選では、輝くんの緊張が会場に伝わるような部分もあったようでしたが、2回目では堂々とした演奏ができました。本選に応援に駆けつけて下さった藤田尚先生からのメールです。

「前向きに自分の道を進む音楽でした。ホールが一番後ろの客席まで届くクリアで澄み切った美しい音色でした。」

2回とも本選優秀賞。安定した演奏ができた証拠です。今まではすべて全国決勝に進んでいましたので、輝くんの中では今回の結果は納得いくものではなかったのかもしれませんが、しかし、長い人生、色々なことが起こります。彩桜ちゃんに参加した全国決勝大会を体調不良の中、応援に来てくれた輝くんを見ながら、今後、もっと羽ばたいてくれるものと確信しました。また、一緒にがんばろうね！



佐藤輝季くん

新田彩桜ちゃん（小3）も初参加。昨年、ちばコン、スタインウェイコンクールと参加して着々と腕を磨いてきました。予選は楽に通過しました。しかし、本選直前。本来、緊張の度合いが強い彩桜ちゃん、急に調子を崩してレッスンに来ました。お母さま共々本選の重圧に負けているように見えました。とにかく調子を戻してあげないといけません。私の中にも緊張が走りました。心配して、なにかをしなれば、と思っておられるお母さまに「私に任せて下さい！」

そして、少しずつ彼女の気持ちを立て直し、音を戻していきました。

「コンペで闘うのは人じゃないのよ！！自分自身なのよ！！今まで頑張ってきた自分を信じて！そして私を信じて！」

1回目の本選、優秀賞。そして、2回目の本選で2位。全国決勝大会進出！

全国決勝大会のステージでも、いつも緊張してすぐに泣き出していた彩桜ちゃんとは思えない堂々とした演奏、曲間の間も見事でした！私は、大きな拍手をしながら、涙が止まりませんでした。

銀賞受賞！心からおめでとう！最後まで諦めず、着実に道を求めた結果です！



新田彩桜ちゃん

稲垣光希くん（小3）、稲垣朱音ちゃん（小5）姉弟はコンペ初参加。コンペのレッスンに取りかかる頃に、グランドピアノを購入して下さいました。2人で時間調整してピアノを分け合い、平日3時間ずつ、土日6時間ずつの練習をこなしていきました。しかし、コンペのためのレッスンはじまった頃は、なかなか私が要求していることが出来ず、叱られっぱなしでした。私は、教室の子ども達がコンペに参加し始めた2001年度は別として、次の2002年以来、コンペを受けた子どもたちはみな予選を通してきました。しかし、今回はこの光希くんを通すのは無理かと思いました。「光希くんがこの状態で予選を通すようなことがあったら、私は逆立ちをしてこの近辺を歩くわよ！」

なんとか発奮させたい私の思いとは裏腹に、性格のいい、のんびりやの彼はなかなか調子が出ませんでした、、、しかし、中盤から頑張りが実を結び始め、音が豊かになり、すべりまくっていたリズムはしっかり刻み始めました。2つとも予選通過！快挙です！しかし、1回目の本選で腰を傷めたという光希くん、本選の緊張から逃げているように見えました。2回目の本選までに、中一日しかありませんでした。光希くんを発奮させるために、光希くんが「自分のコンペ」として目を輝かせるために、自分の足で歩き始めるために、レッスン時間の半分以上を使って色々な話をしました。輝くんが今までどんな緊張の中でも自分に負けないで頑張ってきたということも伝えました。そして、2回目の本選。光希くんは最高の演奏をして、本選優秀賞！本当におめでとう！、そして、「逆立ちして、、、」の暴言をお詫びします！ゴメンナサイ！



稲垣光希くん

稲垣朱音ちゃん（小5）はコンペ初挑戦。それもC級です。人数が一番多いという意味で激戦のB級とは違い、C級ではそれなりに音楽を志している子たちが多く、ピアノが鳴らないと通りません。ですが、朱音ちゃんは小柄。真面目に練習をこなしているのはよくわかりましたので、なんとか通してあげたいとは思っていましたが、なんといってもC級です！頭を抱えていました。

予選。朱音ちゃんは1曲目の後半の1小節で大失敗をしたようです。本来ならば、失敗をしたら落ちるところでしょう。しかし、予選通過！

話だけをお聞きした私には意味がわかりませんでした。あとで、DVDを見せて頂いて納得しました。確かに、朱音ちゃんは大きなミスをしていました。しかしそこで立ち止ることなく、何事もなかったかのようにその後一糸乱れず1曲目を弾き切り、2曲目も素晴らしい演奏をしていました。

「あのミスは幻だったのかしら。」と思えるほど、最後まで諦めず演奏するその姿に熱いものがこみ上げ、感動しました。素晴らしい精神力です！

そして、2回目の予選では、堂々と演奏して予選通過、副賞まで頂いてきました。おめでとう！



稲垣朱音ちゃん

ちば音楽コンクール

第2次予選 (全員通過)

石井 美有	8/7	A部門
中島 結音	8/8	B部門
上田 萌莉	8/8	B部門

第1次予選 (全員通過)

上田 萌莉	7/25	君津A部門
石井 美有	7/31	千葉B部門
中島 結音	8/1	千葉B部門



中島結音ちゃん、上田萌莉ちゃん

昨年が、ちばコン初挑戦でした。今回は、石井美有（小1）、中島結音（小4）、上田萌莉（小4）の3名が参加、昨年挑戦したS部門（未就学児の部）は第2次予選免除でしたので、今回初めて、参加者全員が第2次予選の高い壁を越えました。上の写真はいい演奏が出来た上田萌莉、中島結音ちゃんが会場でホッとして踊っている写真です。

本当にいい写真だと思います！

ちばコンは9月23日（日）に京葉銀行文化プラザホールにて本選を迎えます。がんばれ！みんな！

コンペを支えた大事な仲間たち

常にコンペ会場に付いて行って支えてくれました。有難う！



彩桜ちゃん、がんばれ！輝くんのワンちゃん 美有ちゃんのハナコ 光希くと朱音ちゃんのネコちゃんたち

コンペ、コンクールを通して

今回のコンペ、コンクールは教室からの参加者が多かったこともあり、レッスンに追われて、田代は応援に駆けつけることが出来ませんでした。ピティナの最後の全国決勝大会のみ、応援が出来ました。その私の代わりに、ちば音楽コンクールはほとんど金田理恵子先生が参加者に付き添って下さいました。（心から感謝しています！）その金田先生が、参加者のママたちをととても褒めて下さいました。まず、応援に駆けつけた金田先生に対して、きちんとご挨拶をしたこと、今時、なかなかその当たりまえのことが出来る時代ではないということ。また、初めてのホールでの演奏に不安そうな顔をした美有ちゃんママに「このホールはよく響きますよ。」と金田先生が声をかけて下さったとき、「そうですか。美有、休符をしっかりとして。

ブレス（息）をしてね！」とママが美有ちゃんにアドバイスをしたこと。「ママが名コーチ役を果たしています！」と。

これは、輝くんママもそうです。輝くんが演奏するホールの残響を全部調べ、的確なアドバイスをしていました。また、輝くんママが中心になって、初参加の人たちを支え、そこに「仲間」「同志」としての意識が生まれていました。毎年、コンペを通して、このような「絆」が誕生し、なにより参加した子ども達が演奏技術のみならず、精神力、人間力を高めていることに感動しております。

ステップ合格 おめでとう！！

日比谷ステップ 6/23

稲垣 光希 (フリー7) 稲垣朱音 (フリー10)

流山ステップ 7/1

石井 夏月 (フリー3)	有賀 文音 (基礎1)	松永 偲歩 (基礎1)	石井 天 (基礎1)
鷲谷慎之助 (基礎1)	大村 栞 (基礎1)	上田 結鈴 (基礎1)	中村 美結 (基礎1)
松永 悠佑 (基礎1)	北川 真衣 (基礎1)	沼田 遥菜 (基礎2)	神保 和花乃 (基礎2)
影山 裕奈 (基礎3)	服部 葵 (基礎3)	鷲谷 莉子 (基礎4)	秋葉 れい (基礎4)
大西 和歌 (基礎4)	秋葉 里緒 (基礎4)	岩佐 優花 (基礎4)	北川 莉子 (基礎5)
木村 柚希 (基礎5)	清水 奏子 (応用1)	遠藤 怜奈 (応用1)	埴 樹里 (応用1)
佐藤 駿介 (応用3)	櫻井 望登 (応用4)	春日 里友 (発展1)	寺田絵梨花 (発展2)
梅 昌大 (フリー5)	石井 美有 (フリー5)	新田 彩桜 (フリー5)	佐藤 輝季 (フリー5)
片岡 優花 (フリー5)	齋藤 伶美 (フリー5)	濱垣 奏子 (フリー5)	新関 愛子 (フリー5)
石井 美有 (フリー7)	石山 滯 (フリー7)	稲垣 光希 (フリー7)	上田 萌利 (フリー7)
中島 結音 (フリー7)	今村 樹乃 (フリー7)	坂本 菜帆 (フリー7)	稲垣 朱音 (フリー10)
石橋 彩花 (フリー10)	森下真里奈 (フリー7)		



継続5回表彰

稲垣光希
新田彩桜
中島結音
上田萌莉
石山 滯

継続10回表彰

片岡優花
櫻井望登

継続表彰おめでとう！

6月23日(土)に日比谷ステップが、7月1日(日)に流山ステップが開催され、上記の方々が参加しました。

特に、流山ステップは、私がステーションを立ち上げて初めてのステップということもあって、教室から46名が参加、お母様方も連弾で賛助出演され、賑やかなステップとなりました。参加者はみな、気合いを入れて練習をしたお陰で、アドバイザーの先生方からは「コンペだったかと思うほどのレベルの高いステップ」とお褒めの言葉を頂きました。

朝早くから夕方まで演奏を聴いておられるご家族も多く、佐藤展子先生のトークコンサートの時には会場に入りきれないほどのたくさんのお客さまに胸が熱くなりました。

佐藤先生の演奏を聴いた参加者からも「トークコンサートがこんなに素晴らしいものとは思わなかった。」と感動の声が寄せられました。

会場では、アンケートに答えて下さる方々、ステップコミュニケーションで演奏者にお手紙を書く子ども達の姿が多く見られ、感動の和が広がりました。

朝早くからの会場準備には、佐藤輝季くんママ、上田萌莉ちゃんママが駆けつけて下さいました。

ステージにお花を飾って下さった方々、アドバイザーの先生のお部屋にお部屋にお花を届けて下さった方々、そして、アドバイザーの先生方にお出しするお菓子の箱は佐藤梨里伊ちゃんが上の写真の八角の箱を折ってきて下さいました。全プログラムが終了してから、佐藤輝季くんママ、石橋彩花ちゃんママ、森下真里奈ちゃんママが残って、ステージに飾ったお花を分けてスタッフに持たせて下さいました。

みなさま、本当に有難うございました！！

編集後記

ニュースレターは年間6回発行しておりますが、近頃は、みなさんが色々なことに挑戦したり、参加する機会が増え、「号外」を出そうかと考えるほど、教室の動きは活発になっております。うれしい悲鳴です！

今回のコンペティションの結果を私がお知らせをする前に、ピティナのHPを見て下さり「先生！すごい！おめでとうございます！」と続々メールが届きました。

こちらが感動致しました。みなさまの温かさに心から感謝致します！



7/16 東京音大 定期演奏会 あかりのデュオを聴きに駆けつけて下さった方々

8/19 東京音大新人演奏会に駆けつけて下さった方々